

里帰り企画

おかえり！

雨乞台遺跡の石器たち

R5.9.1(金)

～ R6.3.3(日)

1万6千年以上前の旧石器時代に人々が住んでいた雨乞台遺跡（長門市日置）。本遺跡で採集された石器類の多くは、山陽小野田市歴史民俗資料館に収蔵されていますが、このたび、約40年ぶりに長門市に里帰りを果たします。



球状耳飾り（山陽小野田市歴史民俗資料館蔵）

これらの石器には、長門地域では産出されない石材が数多く見られます。1万年以上も前の時代に、雨乞台に住んでいた縄文人は、命がけて海を渡り、石器の素材を探しに行っていたことが想像できます。人々が苦勞の末、手に入れた石材で作られた道具の数々をご覧ください。

Event 記念講演会

日時：10月14日(土) 10:00～12:00（受付は9:40～）

講師：塚本史晃氏（山口県埋蔵文化財センター専門員）

演題：海を渡った石…雨乞台遺跡の石器たち（仮）

その他：料金無料、予約不要

松尾晚翠展

R5.9.1(金)～R5.10.9(月)

松尾晚翠は、明治10年(1877)に長門市仙崎に生まれた日本画家です。京都で南画を学び、昭和9年(1934)、58歳で亡くなるまで、京都を中心に活躍していました。

本展では、「老松孔雀図」などの作品とともに、その生涯を紹介します。



松尾晚翠「老松孔雀図」(部分)



松尾晚翠

Event 記念講演会

日時：9月2日(土) 13:30～14:30

(受付は13:10～)

講師：菊屋吉生氏

(山口大学名誉教授)

演題：日本の南画と松尾晚翠

その他：料金無料、予約不要

マンガで ひもとく 引揚げ展

ヒストリアながと × 平和祈念展示資料館

2023 9.1(金) - 12.10(日)

昭和20年(1945)、第二次世界大戦が終わり、海外に取り残された人たちが、日本に帰国する「引揚げ」が始まりました。仙崎は、日本人が帰ってくる引揚げ港とされました。

本展では、人気マンガ家が子どものころに体験した「中国からの引揚げ」を描いた作品(平和祈念展示資料館所蔵)を紹介します。戦争が終わるまで海外にいた日本人は、どのような暮らしをしていたのでしょうか。戦争に負けた後、女性や子どもたちはどのように生き抜いたのでしょうか。そして、どうやって帰ってきたのでしょうか。「引揚げ」について、マンガでひも解いてみませんか。



北見けんいち「引揚げ船上から見た日本は本当に美しかった」
(平和祈念展示資料館蔵)

主催：長門市総合文化財センター(ヒストリアながと)
平和祈念展示資料館(総務省委託)

ヒストリアながと × 長門市立図書館 戦争をテーマにした絵本

R5.9.1(金) ~ 9.30(土)

マンガでひもとく引揚げ展に合わせて、戦争をテーマにした絵本を紹介します。

場所：長門市立図書館

村田清風生誕240年記念 あの吉田松陰が 師と仰いだ村田清風

R5.10.11(水) ~ R5.11.12(日)

吉田松陰が師と仰いだ三隅出身の偉人・村田清風。清風と松陰の関わりについて、松陰が清風に充てた書簡(山口県指定有形文化財、松陰神社所蔵)を展示します。



村田清風
(1783 ~ 1855)

長門市三隅沢江に生まれ、江戸時代後期に活躍した萩藩士。萩藩の財政立て直しに尽力した。

村田清風肖像(村田清風記念館蔵)

史跡 村田清風旧宅 茅葺屋根葺替え見学会

村田清風旧宅では現在、茅葺屋根の葺替え工事を行っています。30年に1度と言われる葺替えを、ぜひ見学してみませんか？

【日時・内容】

R5.9.9(土) 10:30 ~ 茅を下した後の、骨組みを見る

R5.9.29(金) 14:00 ~ 茅を葺き上げて行く過程を見る

参加料無料、要予約、詳細はSNSをチェック！

長門市総合文化財センター

ヒストリアながと



長門市東深川 2660 番地 4 TEL 0837-22-3703 FAX 0837-22-3700

開館時間 9:00 ~ 17:00 (入館は 16:30 まで)

入館料 無料 休館日 月曜日(祝日の場合は翌平日)

最新情報は
こちらから⇒



▲ Facebook



▲ Instagram



▲ Twitter



▲ HP